「東京二十九日陵至急報電」 満州某事代標備上の責任者職際につき二十九日附左の城き指令が選長された

るたが四郎の状熟製練せる結果、直流に七月一日左の城(鹿が競表す祭

武人こ提携出來の、こ

千萬関を投じて第二期計奏

下順 を目標 のこ

分掌規程の改廢

重要問題は財務關係

關東廳各課で研究中

官制改正

伴ふ

電氣協會

創立準備會

關東軍司令官陸軍中將

村岡長太郎

齋藤中将ミ水町少將は重謹慎

河本前參謀は停職

(-)

重

獨立守備隊司令官 陸軍少將

竹

三

中將も處分

日殺表され

脚型の余崎なきに至り計い場の部後記でもつてむだ計算をかとする矢线に置りむ 見象帯に関して全然別数を有させんとする矢线に置りむ 見象帯に関して全然別数を有された。

岩壁を垂直式に決定

重

第九師團司令部附

河

本

大

作

第二師剛長建軍中所

畑 英太郎

鶴見築港抛棄說

全く

の虚傳

馮氏の無心

主戰派憤慨

困る

蔣氏處置に

東京灣要塞司令官

恒

(日曜日)

園寺公を訪問す

・ 「東京廿九日競電」小艦転根は施一つたが、其處へ久原流根が訪問し、動を開始したものと見られるを探らんため午前九時魔公を訪問 十時三十五分更に職会を訪問し、動を開始したものと見られるを探らんため午前九時魔公を訪問 十時三十五分更に職会を訪問し、動を開始したものと見られるを探らんため午前九時魔公を訪問 十時三十五分重に職会を訪問し、動を開始したものと見られるを探られため年間にして影相は覚知した。政府は魔公により

けふ處罰指令發表



般

刷原

百相は責任を負ふと言明し 然險悪い 總辭職說傳はる 問題

め若し成らざれば改造を斷念して、總辭職をなす他なきに至らは、いよく〜最後の決意をなし一方に於て西園寺公の諒解を求とを言明すべく餘儀なくされた模樣である、其の結果田中首相とを言明すべく餘儀なくされた模樣である、其の結果田中首相方面に意見の一致を見なかつたが此の問題の解決のためには田方面に意見の一致を見なかつたが此の問題の解決のためには田東京計九日發電』皇姑屯事件の責任問題に就いて政府と陸軍 畑中將

【東京二十九日發電】第一師歐長 打合す

陸相がやめても やめる必要なし

政府も連帯責任

ること 幾らか からエ

り面にとされてゐたよめ技術家方面ではる土は微熱式を希臘しゐたるも山本線級更とは微熱式にしても結局はその似熱とと

まられて うにして賞ひたいものだと 議路の

講和條約の

反對運動

ドイツ學生が

を云はう。

更然のでも

垂直 となるべきものをか

離ルバ

連氏

所は記されたとさびない、といふは現在まだをできる者や外からの息なければとなる者や外からの息なければと現在まだ敵でこそなけれ、といふは現在まだ敵でこそなけれ、といふは地えず日本の外患たり、温波が変ができるとれた。 とす、それが漢ざると外感じゃとす、それが漢ざると外感じゃとす。

條約改訂(共三)

するものと云つて居られ、 日本は支那に有する標金を

にして其族後を続せば、水りるである。他域はいざ知らず、 ないないのである。他域はいざ知らず、 水りるのである。他域はいざ知らず、

があった

蔬菜品評會

を

にく概られしものかな、新うした、大連農會で主催する蔬菜品評會は「大連農會で主催する蔬菜品評會は「大連農會で主催する蔬菜品評會は「大連農會で主催する蔬菜品評會は「大連農會で主催する蔬菜品評會は「大連農會で主催する蔬菜品評會は「大連農會で主催する蔬菜品評會は「大連農會で主催する蔬菜品評會は「大連農會で主催する蔬菜品評會は「大連農會で主催する蔬菜品評會は「大連農會で主催する蔬菜品評會は「大連農會で主催する蔬菜品評會は「大連農會で主催する蔬菜品評會は「大連農會で主催する蔬菜品評會は「大連農會で主催する蔬菜品評」

芳村伊四郎吹込

三味線

七

月

市關领會、海猫屯會 時間(出品區域)两山會、沿海會 時間(出品區域)两山會、沿海會 時間(出品區域)两山會、沿海會

義太夫

十山長

荒砂三立桂 竹田 榎 川川遊花春 本 中 本 亭 家鄉 金 花園 雛 旭 芝 紅 次 馬 橘 給 昇 嶽 水

身分調べ・鏡鏡 居、酒 屋

三、 食場 周水子曾大辛寨子、普三、 食場 周水子曾大辛寨子、普

民流行

う草君毒 はしの君が牡 の君節姿丹

日內

東ジャズが

自

千 鳥

西條帶曲合奏 地名

E

越オ遠後、島

後追ったのでは、

仙台仇吉連

扇新作 家 離 全 金 木 本 生 金 木

大阪南地

信濃別所連中

張國忱氏は

中央の招電で

南京へ

兒童レコードへ

■ 富 尾 堀 込 源・ひしが思ひ 梅 三 大阪北路

第二期計畫を斷行

も大體終りを告げたので一兩日中支管辦等は既に率大における用物 《哈爾安特里二十八日数》目下滿 李中の惡景惠行政長官、吕榮號東 《李子·

太平洋上で決す

米國内務長官の演説

2 1 → 後田延太郎氏(佐世保領守府)三十日入

見質劇羊

安太平

木村重

大 0 觀 1/s 觀

九 (和歌山の卷) (福州寺遠道中付)

日吉川秋

貫丸

3

お

京 軍船會議を東京で開くといよ、 電かのやうな語が實現しさうになっ 0

大阪毎日新聞大阪毎日新聞

發表

告

鐵道唱

唱歌

コ

なく引受けるが好い。此のテヤンなく引受けるが好い。此のテヤン 事件と弱死しさうになった。

ら、質に不名響の厭死である。 0

> 込 · 者 奏 吹

册 日(三)編り後時 天氣豫報

も末と知るべし。 戦艦よりも極府、福府よりも宮 戦艦よりも極府、福府よりも宮

日 廿五日

大阪協の

古

これに對しては感化院と云つたもこれに對しては感化院と云つたもというではまだ高州には早いと思ふが、のはまだ高州には早いと思ふが、のはまだ高州には早いと思ふが、のはまだ高州には早いと思ふが、と言う法の定期就航は不許可にないる。それに對しては感化院と云つたもと言う法というではないかと云はれてゐるかる、又はよい少年のグループへ

を記されている。 25年 では、 25年 そうである、兩軍のメムバー左の

圓八十錢

别山 發見次第處分

なの特氏能は馬の代りに鹿を使はなの特氏能は馬の代りに鹿をを見ばれるがお枕を発は のれさらになつた、競馬にも鹿を しまとベラボーに速い、又両海 をあとベラボーに速い、又両海 郵信】 日林大學の男女共學問題に

咽 島耳

中

器西中

右本月二十六日逃走す御殺見の方には

謝禮金二百圓を呈上す

大連市平和肯



懸賞尋 ね

藝妓 宮 本 特徴(左耳中に疾患もり本あり) 大連市平和街六五數島抱 九年八月一日生

霊咸熱療法腳臘點點

野祭大十銭前納あれは一節店全国署名票店にあり、最寄り 於大禮博 ムも 良體產賞受假 もを 長命氷嚢 日本ハナキ腹膜製造所の最近になき時は、最新り最近になき時は、

ながさ六尺もある

力

遊女に賣り飛ばされたのではない かと驚愕のあまり長女の蝦を大 病領とは質がないではない がと驚愕のあまり長女の蝦を大 病領とは質がないではない を持ちながら逐坂町四六大陽こと を持ちながら逐坂町四六大陽こと を持ちながら逐坂町四六大陽こと を持ちながら逐坂町四六大陽こと を持ちながら逐坂町四六大陽こと を持ちながら逐坂町四六大陽こと を持ちながら逐坂町四六大陽こと を持ちながら逐坂町四六大陽こと を持ちながら逐坂町四六大陽こと を消撃してゐる 本順寺開東 本がいるではない 南の本流」 本がいるではない 南の本流」 本が、巻ボーク方に砂崎砂でとしてゐる 本にいから路域であるや。 ないから路域であるや。 を軍 本が、の路 のの本流」 本が、の路 のの本流」 をでいるが、をでいる。 を軍 本が、の路 のの本流」 をでいるが、をでいる。 を軍 本が、の路 のの本流」 をでいるが、とでいる。 を軍 をでいるが、とでいる。 を軍 を下している。 を軍 を下している。 を軍 を下している。 を軍 ののなが、」 を下している。 を軍 ののなが、」 を下している。 を軍 ののなが、」 を下している。 を軍 ののなが、」 を下している。 を下している。 を軍 ののなが、」 を下している。 を軍 ののなが、」 を下している。 でいる。 でいる。

かに関るか」宮崎

此の……長命氷嚢

主佐川春 有る氷嚢は

曜の催し

語夏

大汽が榊丸を買收

明日限りで満鐵を離れ、天津

の上以流中 不良少年 きのふ研究家が集つて

H

積極的 に無防力策を訴

臨時競馬

をつって可愛い女の子のうまいは深いっお母さんは演風にアカシャの薬が揺れる、木かげにハンモッタ 近代型の名き母は、日頃の粉飾をかなぐり来て、大 潮風に心地よい午睡 魅力 会社の草分丸に対してのみ野の草の一般を利用し四馬がある。不法にも草がまたかり今にである。 不法にも草がまたかり今にである。 一般を利用し四馬がある等でのない。 「一般をも少くないので、富久丸を動してるるのが最近である。 「一般では、「」」」

「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「」」」」
「一般では、「一般では、「」」」」
「一般では、「」」」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」」
「一般では、「」」
「」
「一般では、「」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」
「一般では、「」」
「」」
「一般では、「」」
「一般で 本據を 置く比ボ子回避

號伯エツー テ決行飛界世 發出旬下月七よ愈 断肢を祥西大づ先

レークハーストに飛び河地にてア

×

四馬身)三着丹頂(大差)配當金華山(二分十五秒二)二層海縣(本第二歲馬各納千六百米 一着金 三青千里(半属身)配當金二十秒一)二十十十八百米 一帯小

るはずであるが、乗客二十五名の内ドイツ政府の代表が二名

リカの乗客を乗せ直にフリードリツリカの乗客を乗せ直にフリードリツリカの乗客を乗せ直にフリードリツリカの乗客を乗せ直にフリードリツリカの乗客を乗せ直にフリードリツリカの乗客を乗せ直にフリードリツリカの乗客を乗せ直にフリードリツリカの乗客を乗せ直にフリードリツリカの乗客を乗せ直にフリードリツリカの乗客を乗せ直にフリードリッ

5十一秒三)二 着似馬各抽千六百米

傘に陽をよけてゐる健康で、はち切れそうなモダン んと云ふ、ふくよかにして而も心地よい午睡だ。日 のと云ふ、ふくよかにして而も心地よい午睡だ。日

贈に砂の上に寝ころんでゐる。

ママはしづかに自然に聞つて

ツブショットも思いことをするやうなやさしい気

城(牛馬身)配當金八一秒三)二潛魁(八馬

安奉線の林家臺、通遠堡間で

明大軍離連す

搜查願

77

銘投背

額

前

备二九三六任圣

目

日

組合、

三越券での御買物は現金同樣

學生ご人妻

約二時間後に復舊 學を出て世界一周新婚 がある、 本と今日の日本とは癜泥 カップを國際庭

院女に 参加した選手が参加する大型に関名しか無かつたが今後に四名しか無かつたが今後に四名しか無かったが今後に四名しか無かった。 回の

デ盃獲得せん 鵬ては日本も

年で僕が未どっしている世際に 参加した選手は

白

靴·運動靴·川児靴·

思い切った

大特書

神士靴・耐ス靴・スリッパ

トランクハンドバグ・海水靴・

大連大山通

0

仕真砂浦 の水清

来朝のデヴィス氏談

(可說物便郭維三第)]

あすの 滿日海水浴場

はるん 星ケ油 水族館でお目見得 と南洋から來て

たりました。頭から尾のさきまでの男です! のやうに長い舌をベロく 出してるます。 蛇のやうに長い舌をベロく 出してるます。 蛇のやうに長い舌をベロく 出してるます。 蛇のやうに長い舌をベロく 出してるます。 になりました。頭から尾のさきまでの男です。 〇…星ヶ浦の水族館に常夏園の南洋産の大とかげが二足ゆ

になかく 清潔で可感 変はなかく 清潔で可感 変はなかく 清潔で可感 がきながら、時々立ち はなかく 清潔で可感 ものではありません、け 停まつて頭を鑑げ四邊を見到する。椰子の木酸などをチョロく

暴利を貪

弾丸がゴロノ きのふ旅順竹島農園で發見

か

危險で引揚げ困難

◆…吉林で邦人が經常してゐるプート・一吉林で邦人が經常してゐるのに刺戟された支那醒、てゐるのに刺戟された支那醒、てゐるのに刺戟された支那醒、たら言語が過程が直接的系統正式。本のを組織し来したが一次。 四隻を購入し機化江

も御願申上候追而六月廿七日より開業仕候御氣に召す樣設備萬端相整へ居り候得者何卒御引立の程幾重に賀候扨て今囘宅の店中村氏別莊を借受け室内も改造し皆樣方の謹啓時下日増しに炎暑相加り候處皆樣には益々御健勝之段奉大

星ケ浦樂天閣西隣(元宅の店中村氏別莊静)

九六三六十月

お

(動名) 大学など、上いふ新しい仕入法である。 (動名) 大学などで一年中頭を悩ます | 「大学などで一年中頭を悩ます | 「大学などで一年中頭を悩ます | 「大学などで一年中頭を悩ます | 「大学などで一年中頭を悩ます | 「大学などで一年中頭を悩ます | 「大学など、しかしそう り組合賢共同で大量の品物を | 「大学など、しかしそう り組合賢共同で大量の品物を | 「大学など、しかしそう り組合賢共同で大量の品物を | 「大学など、しかした。」 | 「大学など、しかした。」 | 「大学など | といふ新しい仕入法である | 「大学など | 「

が明かになる。

さてい

。大連吳服商組合

○定期收引(單位链)

索付高值安值大引

现 查证 查望 金10 表面
出來高 期近 二百五十九萬
出來高 期近 二百五十九萬
出來高 期近 二百五十九萬
出來高 期近 二百五十九萬
一時 金1 三三公 三次金十一時 金1 三三公 三次金

がある大連港輸入貿易は一千八百 c 日九十萬府(三割七分)の骨加ぐ 日九十萬府(三割七分)の骨加ぐ 日九十萬府(三割七分)の骨加ぐ 日九十萬府(三割七分)の骨加ぐ 日九十萬府(三割七分)の骨加ぐ 日九十萬府(三割七分)の骨加ぐ

安東海路輸出に

支那側態度强硬

稅實

加財界の影響 貿易、物價その他數字上では まだ案外影響が尠い

商品受渡高

延取り六月限綿糸属面標受液高は、大連五品取り所商品市場における 一延六月限一

六三四四二六 二页

といふ値開きがあり、平均五排程であるもので、この緊組合管事での大差を示してあるといふ譯ではなく、仕に立ち聞る必要があると云はれての大差を示してあるといるは、性に立ち聞る必要があると云はれての大差を示してある

ではれて 五百枚で、これを前年に割って生産の使命 三千枚と見做し合計百十三萬一千枚と見做し合計百十三萬一千枚と見做し合計百十三萬一千枚と見做し合計百十三萬一千枚と見ない。 高百十六萬七千六百枚に比すれ高百十六萬七千六百枚に比すれ高百十六萬七千六百枚に比すれる。 三萬六千一百枚の減少を示した。 三萬六千一百枚の減少を示した。 更に六月下旬の生産高三十一萬 一村枚に比すれば八萬五千枚の 加を示して居り油房業不振の ではあるが弗々操業だけは依 ではあるが弗々操業だけは依 ではあるが弗々操業だけは依 ではあるが弗々操業だけは依 ではあるが弗々操業だけは依 にはあるが非々操業だけは依 にはあるがまる。 をではあるがまる。 にはあるがまる。 にはあるがまる。 にはあるがまる。 にはあるがまる。 にはあるがまる。 にはなる。 になる。 になる。

奉票の暴落と

其の對策団

我國は速に銀券を發行せよ

上海為替情報

飲まずに治

つる

コリサ浸透療

痛經神スチマウリ膜腹クマクロ肺

下形交換高(十九日) 下形交換高(十九日) 四百七十九萬圓 00.00 2.00 0.00

111 養計 111 111 15元

の上價格の御批判願候の上價格の御批判願候の上價格の御班みに應じ塗替の、修繕、締め直し等安で、修繕、締め直し等安定。 支旅樟金革家 那行製製製具 地用衣卜卜置 名各サララ物産種サンソー 品鞄入クク式

况

して「今県の定期は差したる新材料なくか」 各品共概して不味平調を辿った大い。 豆は添はず弱保合を示し三碳大豆 は不申、豆粕は人類引立たず軟調は を辿り豆油は無付商床を呈し高栗 は を辿り豆油は無付商床を呈し高栗 でった

未だ改善されり

商店の經營

金融にのみ偏し過ぎる

輸入組合の機能

多々益々将設することは必然 り、これに正比例して、感暴

六月中の

豆粕產高

計物期

二九〇〇枚

鐵新(高)完全 一

稍減少を示

関って今後は更に、必要に上三千三百萬元程度にしか當ら

間に現大洋にしても、金

十元然、百元然の大型で決略した。 ある。三月一日以来この大型が、金百元が六千元数の方型を が、金百元が六千元数の方型を が、金百元が六千元数の方型を を百元が六千元数の方型を 本十億個の黎天県が、金又は即 本十億人の黎天県が、金又は即 本十億人の黎天県が、金又は即 であるから、十二億元の黎宗は

先中間 限與 50至 1

きる

電 話 六四四四九

本靴

店

替

大連七

二番

その結晶として堅牢無比・ 價格低廉しか も洗って絶對にしみの出ぬ白靴必ずや皆 謀方に御補足を與へねば止まの意氣込で

ありますれば是非一度調試穿あらん事を 和製ヴック短………4.00より 航来リンネル短………5、50より

一足倒置上の方に 保在 庭 水 相子 米國製鑑人プランコ

御好みに駆じ一つ差上ます。

絹物 必 需品 0 なり 濯に

Hor All Fine Laundering

最のさいた 家贝包装饰的 黎明六二

日成以於湖

多少に拘らず御用命を願主候 東亞印刷維大連支店 不理市近江町

版

電話七九九八百

歴便効果体めて紹大なり

鄉來大會道

MANCHURIA SOAP MFG.COLD





《英語·新讀· 《英語·新讀· 《英語·新讀· 《英語·新讀·

A D

本じぐも捷語る現率完生るも學賴しめあ噂さ者講京なラをてハ承路が青代業全を。無一れてるる過理諸師英岡デ請本が知で立年的すに、六く年ば居講迄ぎ解君顧學倉オポ議キのあ身諸自る中十ケ迫英ケ本振暢さを深さの生送給內枚、事世なを茍全ケでは語月講にんの以きし巨初でへ容を今はのら有く科月二拔をで座終で定て同獨星め有!見投直百一英すもをで年け苦中に始含評叮情學を東名

番店品切

0)

節は直接本社

親切 獨學者本位 B 第 G から





賣れる?

大师次郎 フレッテヤー 19キャナリの殺人 平林初之編書 19キャナリの殺人 平林切之編 語 アクロイド殺し かりスチー作 語 17 16 15 14 13 12 11 猫男夜幽鐵九才 8 7 夜地の下 9プラウン奇譚 デュスタートカン 6ホル 5最後 ホルムズの記憶 ヨナゲがれ ホルムズの帰還っせただれ 恐怖 ルムズの提索帳のサンドでは解析ルムズの記憶の技術が開かれるでは、これが表ができまれている。 ムズの 装の ラ座の 0) 鐵サ 女 桶怪産が中ル ムでツカレイ作 小海井不木一 江戸川龍歩一 江戸川風出

衛 援 生房 は 工事 0 御用命以 石 商會



す場びの夕立 の日中凉味! と関戦の雷鳴





支店所在地

資本金 宣千 會株社式 萬

一个 并 啓 太 郎村 井 啓 太 郎 行





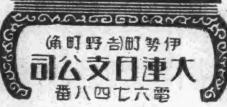


威權の界車轉自





紫 檀 知 合種製造販賣





C-45

部險保 一三電 y通際山市連大 奇最小命用湖ノ地石線沿ぐ

年著日 本



典雅にして

貴品まる

首相は一日参内辭表捧呈

氏政幹部會

近〜批准寄託

宛發送す

る可からず故に本部は各省事務をなされている事

倒閣の運動に

民政黨躍起

東京特電二十九日發 政府は途に満洲事件解決の責任問題に 東京特電二十九日發 政府は途に満洲事件解決の責任問題に 東京特電二十九日發 政府は途に満洲事件解決の責任問題に 東京特電二十九日發 政府は途に満洲事件解決の責任問題に 東京特電二十九日發 政府は途に満洲事件解決の責任問題に と豫想される

合閣僚は 裁斷を首相に

後繼内閣は奏請せぬ 電東京二十九日發電」民政為では、東京二十九日朝來幹部會に於て総為では、 東代發表に発たち總解職の餘儀な 事代發表に発たち總解職の餘儀な 事代發表に発たち總解職の餘儀な をしては此の際領重なる態度を以 としては此の際領重なる態度を以 を地震を以 をしては此の際領重なる態度を以 をしては、 のでは、 のでは、

さず倒閣運動を網續するととしな

時局を監視

新黨俱樂部は

記したものであるが、田中首相は後継内閣に就ては之れを奏請しないと 『東京二十九日海電』二日午前談下に漆呈すべき跡表の跡職理由は老軀その職に堪えざる旨を

辭職理由は老軀職に堪す

來議會突破難ご部內不統一 策謀

手にて 此等が瓦解の原因

薩派の狙ふ所は

齋藤子擁立

四、不職案に関 日より此の點を猛烈に 内容とが並行してみな が立行してみな

建つ 情勢となり來りたること 情勢となり來りたること で しむるに非ずんば改造不可能の しい 不職案に對する憲法違反を循

はつて我黨は極力之を防止せざ 報告し之が帶後策を協議し引続きてなる利権の演得に関する事件の。
 はできるを必せり、特定、表と述べり、と呼ばれたが折縮姿を大きである人とするを必せり、特定、表と述べり、との影響を変し、とないても連無法・形式を含まれている利権の演得に関する事件の。
 はできる事件の。
 はできたが、とないでは、まないではないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まないではないではないでは、まないでは、まないでは、まないでは、まな

滿洲某事件眞相

早くも傳へ

らると

氏政黨內閣顏觸

「東京特電二十九日登」議別東事件の眞相は三十年以後に 世上奏阿客が田中島相との誤解に手違ひを生じて政府は近 他上奏阿客が田中島相との誤解に手違ひを生じて政府は近 に推冠の徐僕なきに至った骨め政府はこれが公表を行はず に推冠の徐僕なきに至った骨め政府はこれが公表を行はず に推冠の徐僕なきに至った骨め政府はこれが公表を行はず

公表をせぬ あす警備責任者の

侍從長園公訪問

注目すべき重要會議

は目下入閣の章なきも漢口氏の悪・上準之助氏説もある は目下入閣の章なきも漢口氏の悪・上準之助氏説もある

ノ前皇帝の

獵官運動で大騒ぎ

こととなった

の手續き ドイツ

歸還實現されん 國保護延期案の否決で

議會は大混亂に陷る 下オラシダ た、課業合伙に遺ふや蔵足蓋は鳴で 対共和國保 人氏のドイツ 間還は ツ 共和國保 人氏のドイツ 間還は シ 事ぶるに至っ

一盡き

威海衛還附交涉 解決の見込なし

『東京特電二十九日歌』 また 東長では七月二日東京出会論化 東長では七月二日東京出会論化

本真三郎氏一派と新編の一部とが「今回の政變に牧野内府が策励した。 東京廿九日登電】田中内閣の後、離解省子を擁立して中間内閣を組まるや民政滅に先を避して起運動。 東京廿九日登電】田中内閣の後、離解省子を擁立して中間内閣を組まるや民政滅に先を避して起運動。 「東京廿九日登電】田中内閣の後、離解省子を擁立して中間内閣を組まるや民政滅に先を避して起運動。 「東京廿九日登電】田中内閣の後、離解省子を擁立して中間内閣を組まるや民政滅に先を避して起運動。 「東京廿九日登電】田中内閣の後、離解省子を擁立して中間内閣を組まるや民政滅に先を避して起運動。 「東京廿九日登電】田中内閣の後、離解省子を擁立して中間内閣を組まるや民政滅に先を避して起運動。 「東京廿九日登電】田中内閣の後、離解省子を擁立して中間内閣を組まるや民政滅に先を避して起運動。 「中内閣の後、離解省子を持ちるへ管である 「東京廿九日登電】王正廷、ラン「込みなくラ公使は今朝上海に向つ 「日も行はれたが王氏は飽くまで無て彼けらるへ管である 「京都本」「「大阪大」」「「大阪大」」「大阪大」」「「大阪大」」」「「大阪大」」「「大阪大」」「「大阪大」」「「大阪大」」「「大阪大」」「「大阪大」」」「「大阪大」」」「「大阪大」」「「大阪大」」「大阪大」」「「大阪大」」」「大阪大」」「

中東一二少自 で約州五萬龍 作事が近人と 下野地帯中間の緩 和高等官七等、五級権所 大丁 (東京) が二千萬間に達しつ」 たが呼望遠は 在では 東大丁 (東京) が二千萬間に達しつ」 たり (東京) が二千萬間に達しつ」 たり (東京) が (東京) 金別座リリリの 高井ルビー(E1096) 一部学)じんロフォンオーフストラ 本日発蕾

管理法を改善 農病豫防法を發見し その前途頗る有望となる

一萬二千擔、百十四萬兩に過ぎ無時間とは大陸北支那山東省及滿州の作識は重要な輸出産業であ「新媛鳴記石渡博士は次の如く語つ「新州の作識は重要な輸出産業であ「新媛鳴記石渡博士は次の如く語つ「新州の作識は重要な輸出産業であ「新媛鳴記石渡博士は次の如く語つ

三十日午前十時

【神戸廿九日寝電】對外為書市場 政局不安定に軟調を示めし對米は 政局不安定に軟調を示めし對米は 四三弗八分の七にて入月物は十萬 の出會あつたのみにて開散を呈

關東廳辭令

二五七档包

大連信濃町寺場正門前

かも知れないが、既に本館と言

一般では、本のでは、本のでは、本のではない。それで、我々は漢とない。それで、我々は漢とない。それで、我々は漢とない。それで、我々は漢とない。それで、我々は漢とない。それで、我々は漢とない。それで、我々は漢とない。 の無知さ人々の悪劇― 自然の経験と戦ひ入つて 自然の経験と戦ひ入つて

庭球對抗試合

上の學問?」で簡単に譯なく片にの學問?」で簡単に譯なる。 がけられてしまふために今年のづけられてしまふために今年の であっただらう、と思はれる。 な漁場を捜し當てることは困い

者教力のではいる。

人手の少い水産試験場では机上 からな除粉は遺憾ながら持合せやうな除粉は遺憾ながら持合せ やうな除粉は遺憾ながら持合せ

廿六日には六名 中流以上の者に多

ふには繰りにも残魚の心をうつ もこの周頸な注意あり質に大自 もこの周頸な注意あり質に大自 然の現象に難して否人は心から 際の下るを置える

の漁業者の株を守って鬼を作った。 一大は産の株を守って鬼を作った。 一大は産の株を守って鬼を作った。 一大は産の株を守って鬼を作った。 一大は大きないものであるこの事質は大月中旬を 一大は大きないもの 一大は大きない 一大は大きない

赤堀分會長

今日の案内(三十日)

非常招集を行ひ

原

杉之原氏赴任

段送別會を二十七日午後六時滿鏡有志は今回長春へ轉任の杉之原初 難きず盛會であつた

問題も起る事となるかも知れずとなり随て組合員に對する配當 問題の釘樽

密輸船と睨まれ

電話西五〇四六・匹八九〇番二二河屋営業部大阪市港區市岡元町五電停前二二河屋営業部

大阪。市岡局私畫團第三號 得報詳細營業案內送呈

百

水温から見た

春鯛不漁の原因

中) 伏木 政樹(水産試験場の一苦勞)ー

では全然表底の差の、着しくない所がなかつたかと言ふと決しい所がなかつたかと言ふと決してさらばかりでは無く消合に働いたがながれた船は相當な漁艇を得たとになる、魚を獲るにはこうとでは大道の好遊な場所へうまく網を見して水道の好遊な場所を接してので、そんな場所であることが最も重要なことでは代道の好遊な場所を接してので、そんな場所であることが最も重要なことでは代道の好遊な場所を接している。

具は水産試験場から食してもよりなするには窓襲計と採水器の一つ位のは持て、真面目に報告して異れるなら、其れ位のの器とするには窓襲計と採水器の

公學堂二十周 大石橋

電易店の五地方事物所の優勝杯等。他の映画館は三十八日常地に於て下に窓場、綾山、大石橋、然口、太紙に連続大野門を喫した金剛咒下に窓場、綾山、大石橋、然口、太紙に連続大野門を喫した金剛咒。 中の映画館は三十八日常地に於て

年祝賀式

大石橋地方事物形管の意を表すると ケ月々戦であると 大石橋地方事物形管の意不必懸定 同風機月賦提供、瓦房店では来る七月・日午前九時から前電燈會社にては例年の通り扇風機では来る七月・日午前九時から前電燈會社にては例年の通り扇風機では来る七月・日午前九時から前電燈會社にては例年の通り扇風機のは不必要であると ケ月々戦であると

大連将供聯盟特選 滿日五人拔戰 (玉名岩二) [] (玉名岩元) [] (玉名子) [] (玉A-) [] (玉A-

一帶に討伐演習

宗し常ではれ午前八時解散した

金組設置運る

特專 許賣

大衆的必需品質格の至廉

特專 許賣

絶讃と歓迎を受くる物は不况期に於て社會萬人の

何

羅對有望事業 點

一人無然にして難く絶對不見不無き

本会談野部補 下流、大東海、大 本会談野部補 下流、大東海、大 孤山方面出張中の處廿六日歸安 大東海、大東海、大東海、大 二十六日午後連山關 沿線出張中の處二十

白熱的解談三大歓迎受くる各戸毎必需品何人も共鳴し

權威有業務



せているなら

學語

鉄道省遷信省





金、五二玉、五三角成、六一玉 五一桂成、七二玉、七三歩成、 五一桂成、七二玉、七三歩成、 同玉、二三飛成、同金、一三角 成、三二玉、三一馬、四三玉、 五三馬、三二玉、三一龍迄。尚 を、五二玉、五三角成、か、五二玉、二一銀、四三士 歩ならば四三桂、四一玉 歩ならば四三桂、四一玉

機は一入深からしめたと思います。果して機期に反せず序盤より沙瀾重壁の局面が醸された息局充棋道の定跡形を無視して終期に反せず序盤よいら観話的にみた感じずに整くされてゐる標に思ひますから観話的にみた感じずに起います。大回は初段藤田徳の時形を無視して終ました事は痛快でした。色々指手についての細い批評は各局毎に難くされてゐる標に思ひます。大回は初段藤田徳といる。

最瑞高面



論選舉立會人

0

金融

金

い軍賊の響

特駒(玉名) ▲四六銀引△五六歩▲六八銀△

では二十一連してある、巡査の保健衛生に別いてもこれがために充分の調査研修まで覧してもこれがために充分の調査研修まで覧してもこれがために充分の調査研修まで置してもこれがために充分の調査研修を必要とし幾分でも其の災厄を

同組合 ためには相當の個数を要するから安備な脱れしめる方法を講ぜねばならぬ

伐記念日

寨一、高橋貞二、**椙直**次 金井佐次、瀾之口廉太郎、

大建江福州區政市安大 店商英本 岡 同製

=

B

方漢

【金州】 金州新市街は建設されて登つて市街を併設しな沈ら、「また」であるがママと家屋建築せられ大いに其の数交渉の結果はの家を事物所と定めめ露人祭手のオーケストラを新設をと家屋建築せられ大いに其の数交渉の結果はの家を事物所と定めめ露人祭手のオーケストラを新設をと家屋建築せられていて其の数交渉の結果はの家を事物所と定めめ露人祭手のオーケストラを新設をと家屋建築せられていて其の数交渉の結果はの家を事物所と定めめ露人祭手のオーケストラを新設をといる。 見な。 「長春」 長春」 長春本住民間には紫泉ない。 「長春」 長春本住民間には紫泉ない。 一面世景が盛んで夏季は毎年2000 一面世景が盛んで夏季は毎年2000 では一つるものが減大多くなりそれ といってものが減大多くなりそれが一部分がに研究されてゐるが特別の向上 を唱へるものが減大多くなりそれが一部分に研究されてゐるが特別の向上 を唱かるまりに研究されてゐるが特別の一直と となりたれば、一個一面質に は近年を変がられてゐるが特別の一直が がいるとの情報でしてるるが特別の一点であるが特別の一点であるが特別してゐるが特別してゐるが特別してゐるが特別してゐるが特別とできた。

(注) 玉置、大木、玉置文、堀内、椰井

凉風扇各種賣出仕候

粉養式用品調

黄海北

(上) 中島兼文

度使へば

置の鳥に一直の鳥に一直の鳥に一直の鳥に

『数ビスケット(冷敷種でクファレン會社 英國直輸入新着

炊事用品

一个湯の準備も整ひました 場所は常 湯

熊岳城 熊 ホ泉温

珍しいものなら 和成 酒 世界的に普く活用せらる ある常備護身藥として風に 快適と胃腸の强健に卓効仁丹は嚢に改正し精神の

仁丹活用

特製せるを以て御愛用益々仁丹は貴藥サフランを倍加 激増し今や到る處大人氣



(五)

後の俺さ以 も俺をお見 飲んだ らず 前の俺さは て同じ俺な 同じ俺にし



安心して寝泊りが出來る 愈るけふから開く

かない人々やエ 大なや子供達には子演の信念は、あまり自信というないというない。 大なや子供達には子演の信念は、あまり自信とのでは、このでは、また人な人を、他とつては、このでは、また人など、あまり自信といいない。

0

殿に一つの新しい世界を 開島神暑家屋の生命は、 れ、今日から端まる真砂

年 0

流行海

水

0

E

B

日浴場

間易避暑家屋

からであらり、不便な部落からがらであらり、不便な部落からがして入浴の設

すいににてたる用ははは、





見さるない。 では、 一本のでは、 一本の 能神ロイラー等々

海家 は 100 を 英國に於てく亦省で矢吸り同じ 様な迷信や奇説があつた。例へ はロスチンエンジャーと云ふ動マグラン 物は一見細豹の様で、面重前親マ糸編燭 を以つてしても之を射止めるはマ高年マ を以つてしても之を射止めるはマ高年マ を以つてしても之を射止めるはマ高年マ を以つてしても之を射止めるはマ高年マ を以つてしても之を射止めるはマ高年マ を以つてしても之を射止めるはマ高年マ 7名 四五人用 卅二國 六七人用 卅五國五十銭 十 人 用 四十入國 十五人川 六十九國 ランドシーツ 二 國 編綱(十個入り)一國七十銭

京しい洋酒

外いろり

海

to

大山通

0

配話代表五一九九

洋食とサンドウイッチが詰

施水浴の時学が楽ました 胃恶 は片時も離されません 健防 12

全法故は来きます。第代にな政党を

入 二 二 十 五 五 十 五 美 鏡

肺強·
層建

價定

堂生養田山 京東 緒 本 社會藥資本日 迹大 元賣盈

水

ik

美滋 味養

輕

星

ケ

浦海

便會席御料理

海へ 箱入サンドウキツチ有舛用意あられ 新豐鮮富 ンを御

大迎市大山通二 8 2 海水着る 電話三七二三巻

到る所の難店にあり

園 莊

大迹傅家庄海岸

山と海の絶景なる 樂園莊の 潮風呂

大速市浪速町三丁目 電話回四件の正备 商

大連市伊勢町九四 山本運動具店 電話五九七九

海 濱 9 牛林 ヤッ

二十一四十

· 京 兵 主 五四三二—入

小人用 七 大人用 七

七十錢

圆圆

屆締呎課

先切數題

海水浴

の用品

バテ

撮影競技會

一千千錢

岡州龍

入選フ

主催 滿洲へ

E

マポケケッツット

链缝

一卅八八四錢

天幕

用品

網曳く樣も、凉しい海岸の木蔭で……沖の白帆と遠くの山も、扱は漁師の

世界各國の罐詰

水

11

日本各地名產瓶詰

御携帯品は!

店頭の見本は必ず皆様の御好評を得ること、存じま用の道具が近日中着荷致します。年團、少年團御指定の理想的な天幕 少年團御指定の理想的な天幕生

手輕な和洋一品料理は得

白砂青柳の 天の川臨海浴場

ながいた。 ながいた。 ながいた。 ないのでは、 を助いて、 はいるでは、 はいるでは、 はいるでは、 はいるでは、 はいるでは、 はいのみたらず。 はいのみたらが、 はいのなが、 はいであるが、 はいであると のであると のであると のであると のであると のであると

浪速町の浪華洋行

共手洋帽シ 他杖 で 変 袋子ツ

斬新なる海水浴具品揃

海

0

海

9 1

山 大連市浪速町三丁目 辻利の洋酒と

辻利大連支店 衛生的な罐詰を 意話の証にいた書

の魅惑

誘惑

股鉤する人波は物凄い許りである。 が誘惑を感ずる時が訪れた、日毎に募る暑さに海へ海に 服実の扉水浴、具影に輕舟を浮べる魚釣りの妙鯛、夏の 服美の扉水浴、具影に輕舟を浮べる魚釣りの妙鯛、夏の 水の快ょ

海水浴場に惠まれた大連市民

ラ夏の訪れ

場溶海臨川の天

潮湯は皆様に喜ばれて居ます良し、無料休憩所の設備と子良し、無料休憩所の設備と子

三十日午後一時から中央公園で一出来ないのみかんよいと迄見られがれる全大阪野笠瀬州の第二回である。まづかれる全大阪野笠瀬州の第二回である。まづかれる全大阪野笠瀬州の第二回である。まづ

-ファンの興味を唆る スに

型ケ河は中間11年に、東京一 | 一条元 | 昨日午後の臨時競馬

それは三十日の保

回戦本日午後三時半から 實業グラウンドにて

横左の如し 横左の如し 横左の如し 横左の如し では、ガーンフルトン二十八日發電 ・大きのが、 ・大をのが、 ・大をのが、

本る二十六日智が自子生に就いて一齊検査を行つた結果、 一等夥しい危険なる不良品を致見、 一等夥しい危険なる不良品を致見、 一つたがそのうちで遊だしきは糯米 つたがそのうちで遊だしきは糯米 つたがそのうちで遊だしきは糯米

二等间

金四十餘 金三十四錢

製作所大連市浪速町三丁目一〇五電話(中)七九七三番

下硝

率天販資店

金五十二銭

三等属

大連獸鳥內商組合門上月一日上旬改定住候也

一等四等品等同

金二十六錢 金四十八錢

チルデン(大)六六

(米)へネシー

權大會

英國庭球選手

飲食物檢查

二等同

金五十八種

随意

西田英

四話七五七五苗

人連而若狭町(越後町角)

太二

一等品

百匁 金七十六艘

值上

廣告

同同等同

國大對實業野球戰

大分一 一十一剛五十錢 一十一剛五十錢 一一着

國大先づ敗る 昨日の對滿俱一回戰

船客手荷物か

吉賞四

元船員捕はる

国立會の下に打開監視すると、 本情的級の所におかれなかく、受予 できるの下に打開監視は確認安へ が来ぬのでな」と響点は確認安へ が来ぬのでな」と響点は確認安へ できるの下に打開監視すると、 と ら拳銃、彈丸

『神四郎平六月三十日、日曜日) 『中後宗時三十分 『ニュトス 日午後宗時三十分 日午後宗時三十分 日午後宗時三十分 日午後宗時三十分 日午後宗時三十分 日午後宗時三十分 日午後宗時三十分 日本後宗時三十分 日本後宗時三十分 日本後宗時三十分 日本の 三、長明 君の庭 明波過久子、三宗線杵屋受多賀 三、長明 君の庭 明波過久子、三宗線杵屋受多賀 三、東郷村屋受多賀 三、東郷村屋受多賀 天、郎が三、藤が暦、大勾賞、琴木、 大の智 五、支那暦、石頭人招親 唱字在 一、、 下 計画版在

ラデス

111 111 月鼻順 •

大連市大山通三越隣リ 醫学博士森本辦之肋 E

電話五三七〇番

逆捩的抗議に對して 時間を求めたので森島領事は意味を附加し現状の回復と損害を対加し現状の回復と損害を対加し現状の回復と損害を対して、 森島領事等明快に反駁す

C可認物便率確三其六

めに警官を派したに過ぎず、与めに警官を派したに過ぎず、与ので現場には一名も行つたものがはない

西大學の柔道部の大將であり内西段は武事出で生野中學の教師立築が得意、和田(金)四段は謝 では指定選士とを関して

との衝突を怖れ、保護監督のたころがあつた戦が世間軍警または鎌箔常事者・火しず

質力は五分々

接戦を演ぜん

けふ中央公園で舉行する

大阪對満洲柔道戰

なが之を制住せるに至つては貴 あらら、而かも多數の警官や軍 本常局は勿論榊原目身の不利で

澄宮殿下

全く御快癒

大阪軍と満州軍選手のある吉原四段をもつて堅めてゐる、まづる、まづの得意であつた坂田四段や地力の得意であつた坂田四段や地力の得意であつた坂田四段や地力の のの得意であった坂田四段等も光つてある。 を三特に、撃天隆大の数師深谷五 と、 は、 ない、 ないに後寒舌田雌助五段 を三特に、撃天隆大の数師深谷五 の得意であった妖性の数のない。 の得意であった妖性の数のない。 の得意であった妖性の数のない。 の得意であった妖性の数のない。 を主持に、撃天隆大の数師深谷五 を主持に、撃天隆大の数師深谷五 を主持に、撃天隆大の数師深谷五 を主持に、撃天隆大の数師深谷五 を上して小内刈と撃撃 の根意であった坂田四段をも光つてある。 を表してい内刈と撃撃 の表した。 とではいる。 ではいる工度が大然に強張ってる。 ではいる工度が大然に強張ってる。 でははい田大度と共に満洲といる。 でははい田大度と共に満洲といる。 ではないたがに強張ってる。 ではないたが、といいである。 ないたが、といいである。 ないたが、といいでは、 ないたが、といいでは、 ないたが、といいでは、 ないたが、といいでは、 ないたが、といいでは、 ないたが、 ないなが、 ないなが、 ないが、 特電二十九日設」停職の報」と語つた。氏は午後二時二十八 では「さらですか」と家外を身につけた るもので既に豫期してゐた るもので既に豫期してゐた

上設備を光實すると同時に表現の派出を大名

家庄满日海水浴場

連を待つ

を知らぬ人のいふことである「スを運轉し、大夕クの自即しい。アンなことは満洲の實情、時より午後七時まで二十分を記し、 時より午後七時まで二十分では當日の人出を豫想して 車場の通行に便利となった比勝の道路もますく改修 陸上に「實用タクシーは無報のごとく市中で場に無害一人毎に片道二十銭が一とし、

椿が性境で被害とする。

白裝束で闖入

情婦を斬る

他に二名を傷つけ

犯人は其場で割腹

おちーる水は白毛染の時皮膚が黒くれちーる水 で発展した。一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、 问题于

質店等に有り ・ 近 優…… 取拾五鐘 ・ 五面試用分

大学 は より現金で 乗車する人に限り一盛 力学明湖(四一)は十八日午後六時以は より現金で 乗車する人に限り一盛 力学明湖(四一)は十八日午後六時では まり現金で 乗車する人に限り一盛 力学明湖(四一)は十八日午後六時では きょうしん として大番波ぎ 過後然奏山の土が崩れかより掛小をして としなった しゅうした れて惨死す

| 無限のでは、100mmのでは、10 店商村西 五三六四種號九廿場市町憑信 000000000000

環 籠はら屋花環店

大連市磐城町大連市磐城町大連市野立に預り厚く御醴明から何卒一層の御引立の程の通り大勉強しまいた田・一五銭均一一大連市磐城町・路域内・路域の程 ピールー本 卅五齢の段際質の至りに存じます孫を無待ちの程器原致します 教具の程器原致します 教具の程器原致します 教具のとまりがある。 本るい

支

第二十七期決事報告 (昭和四年五月三十一日) (昭和四年11日) (昭和四年11日)

短期符合的內

の乗ち侍お演主清田澤 特里品品 豆 日

公大に登韛名きし等望衆 オフ•クツリエ品作特社パ

監ムイイロトス

の朝明でんの晩今

秋九月京城に於て『開催される朝鮮』だらうと
秋九月京城に於て『開催される朝鮮』だらうと 電子である。 【新聞特電二十九日發】二十九日を 「本学」と
「なった」と
「なった」
「なった」と
「なった」

鮮博で今年は

近く星ヶ浦に

舢版組合

設備充實

今無線電信電電子 ・ 大連開税務司ノ命ニ佐り告示ス ・ 大連開税務司ノ命ニ佐り告示ス ・ 大連開税務司ノ命ニ佐り告示ス

をけれりでは便所。除するから、 ・ は便所。除するから、 ・ ない。 ・ は便所。除するから、 ・ ない。 ・ 。 ・ な、 ・ な、 ・ ない。 ・ な、。 ・ ない。 ・ な、。 ・ ない。 ・ な、。 ・ ない。 ・

モノハ國民政府資給電話機及同材料ラ過

別與行

御票子

停職處分は

寧ろ恩命と思ふ

河本大作大佐語る

施設、 大なる故情染病療所となる。殊に 大なる故情染病療所となる。殊に が、料学、食形敷等には取り分が

8

河

体之

全大連市 0 お客様よ

中元」お買物の目標此處に集る お買物を準へる安心の店は

9

食

國酒類

0 00

日本名地名産

請解證實元·東京市京福度元獻衞豐町一ノ門。 共衆遭職品部 生殖 尿 器障 教物性条 28 码

(署名斯塔尔》

代理店 大 市代理店 大阪商船株式會

あんれれれれ

織とは貨物画等優級改造機とは貨物画等では一共同丸七月四日後七時等場で、成産所、仁川行送・一共同丸六月卅日後七時で場合、大共同丸六月卅日後七時であり、一大時丸七月四日後七時では、一大時丸七月四日後七時では、

、共同丸七月一日後七時 威海衛、青島行 成海衛、青島行

國際運輸株。電話四國際運輸株

(V)

(24)

事の一性洲溢

へ店件の店門

九二七三八五一 記 軒 記 大会の位と、一名の一。 火駐命令定海船の一日午後六時 貨町三〇 一日午後六時

皇送第次越東御トツレフンパな魘災るせ明説に易平を方二十三薬庭家ワツミ

人月三日李浦行 七月廿一日漢條行 七月廿一日漢條行

中将も處分

日發表されん

東軍司令官

111十九日級至急養電」 勝州某事件製船上の資田者監督につき二十九日級至急養電」 勝州某事件製船上の資田者監督に

選に七月一日左の如く或分野表するたが四国の狀勢急等せる結果。

齋藤中將こ水町少將は重謹慎

河本前參謀は停職

東京灣要塞司令官

齋

恒

第九師團司令部附

河

本

大

作

第二師例長盤軍中於

英太郎

鶴見築港抛棄說

全くの虚傳

關東軍司令官陸軍中將

村岡長太郎

獨立守備除司令官 陸軍少將

11

(日曜日)

西園寺公を訪問

いで

上海法院を囘收

正式通告の準備成

太平洋上で決す

年末迄に

会談一時間にして機相は官邸に歸、十一時十二分には山本農相も亦圖 ・東京出九日發電」小川緩相は議つたが、其處へ久原源相は「宮中重臣方面の斎を柔げんため運 ・東京出九日發電」小川緩相は議つたが、其處へ久原源相は「宮中重臣方面の斎を柔げんため運 ・東京出九日發電」小川緩相は議つたが、其處へ久原源相が訪問し、動を閉始した。政府は陽公により、

けふ處罰指令發表

蔣介石氏の要求

汪精衛氏拒絕す

武人と提携出來り、こ

5

政府も連帯責任

首相決意を暗示す

軍のみの責任に非ず、と

一八九

荻川放談。

なとて之を仕回けられて困られたことには凹まない、薬より日たことには凹まない、薬より日

も、支那に損こそあれな

するところあった、开は併めの本稿に於て聊か日本図民

條約改訂(共三)

ことはないが、凹むもことによりけりで、萬一にも支那が経済が経済をいる。 一にも支那が経済がない。 英に日本の本語をはるべきないが、凹むもことに出てるが如きことを爲さんか、之におばにない。 大幅に及び、大幅に及び、大幅に及び、大幅に及び、大幅にない。 一日本のは、から、大幅にない、大には、大幅にない、大には、大幅にないが、四、大幅にないが、四、大幅にないが、四、大幅にないが、四、大幅にないが、四、大幅である。

に関するところあつた。所はは、 ではない、反つてきをところあった。 ではない、反つてきをところあった。 ではない、反つて之を避けんとしたの は其書ので、一般である。 は其書ので、一般である。 は其書ので、一般である。 ははままが、近つて之を避けんとしたの ははままが、近いては其政治でも、 はままが、では、 ない、反つて之を避けんとしたの ははままが、では、 ない、反つて之を避けんと ときない。 をして、、革命に狂ふ支 がはまずる。 に目を他の合機が監禁なでも はまが名では、 をではない、 をではまが名では、 をではない。 をではない。 をではない。 をではまが名では、 をではない。 をいるとしたの。 をいるとしたの。 をいるとしたの。 をいるとしたの。 をいるとしたの。 をいるとした。 をいると、 をいる。 をいると、 をいる。 をいる。

然険悪となる 題に伴ひ 日九十二月六 般

め若し成らざれば改造を斷念して、總辭職をなす他なきに至らは、いよく〜最後の決意をなし一方に於て西園寺公の諒解を求とを言明すべく餘儀なくされた模樣である、其の結果田中首相中首相は單り軍部のみならず政府としても政治的責任を負ふこ中面に意見の一致を見なかつたが此の問題の解決のためには田東京廿九日發電】皇姑屯事件の責任問題に就いて政府と陸軍 總辭職說傳はる 次官次長で

百相は責任を負ふと言明し

【東京二十九日發電】第一無關長 「正成」 陸相がやめても 打合す やめる必要なー

第二期計畫を斷行

張國忱氏

學堂一 ・ 一、 製工、 会州教諭一、 大連同一七、 関二、 会州教諭一、 参学教諭二、 大学関店小學校訓導一、 黎子高公

の鬼ごつこ 一ッ松多根でか あし踊 ピアノ小股の鬼ごつこ 一ッ松多根で

南京

中央の招電で

するものと云つて居られ、支那日本は支那に有する概念を同執

活は垂直式よりも傾斜式が線流 をかい間壁であつて従来の岸壁を垂直式にするかに間壁であって従来の岸壁を乗車式にするか傾斜式に

ま氏は語ってるた ま氏は語ってるた 離ルバ

イツ學生が

うるは

[津が牡]

君節姿丹

東海バイズ

1.

千 如さん・深

鳥川

西條事曲合奏關 按 遊 中

信漁民語

盆小佐大郎作品

信濃別所連中

作版南地

仙台仇吉連

町南

高思い

堀込

レロード

講和條約の 反對運動

高縣 馬水子會大主寨子、普三、會場 馬水子會大主寨子、普里、九日ノ二日間(出品區域)周 水子會、草鎮保會

縣家屯會、大連市小平10円円二日八二日八二十二月一日、二日八二

東京落語

※ 身分調べ・統備 断しれたこと 断しれたこと

荒砂三 立柱 川川遊 花春 亭 家 順

^{数拾}金 花 江**次**馬 橘

一、合場 西山合普通學堂 期日)南關如會、海猫屯留

養 筑前空营 太 夫

大隊十山長

三株練

唯子鳴物入

(全曲二枚)

を云はう。

那邊で支那政府當局が革命に狂ぬすことはない、さてそれなら

蔬菜品評會

一」で開催さる人こととなりまの に 秋にガナダにて日本を含む十四 に 秋にガナダにて日本を含む十四 で 「一」で開催さる人こととなりまったは、在 ミンドンに 在る 板部 選 が あった

芳村伊四郎吹込 **七月新** 行モ是非出紀!!

!! 紐

育リ

老

や作家な経路して、 日下建設な総路して、 を得してみます を経めた総議 であるます であるます

ち、質に不名響の既死である。マナカと思はれるが、其の通り

日東蕃音器株式會社

天氣 田(基 豫 最り後略

册

を表と知るべし。 ・ 本来と知るべし。 ・ 本来と知るべし。 つては議会政治

萬國郵便大會

終了す

蔣氏處照 困る 匠に

定解に氏

主戰派憤慨

馮氏の無心

について高級では正」と宣派する向きもあるが、之は就について高級では正」と宣派する向きもあるが、之は就について高級では正」と宣派する向きもあるが、之は就について高級では正」と宣派する向きもあるが、之は就 岩壁を垂直式に決定

製下初め岡民無員多数が余の師 関を希望するは承知せるも余は 革命達成の手段として武力に組 ちんとする武人との提携は遺憾 ながら不可能なり、

事件と研究しさうになつた。

千萬人を投じて第二期計畫を勝行するので百尺竿頭一歩を進め、一

官制改正 分掌規程の改廢 重要問題は財務關係 關東廳各課で研究中

に

伴ふ

電氣協會

0

創立準備會

押付けられたものとしても なく引受けるが好い。此の子

此のチャン

の散達に俟つ外はない

米國内務長官の演説 歩は賞城に関するものがある。 日露支三賊が利害に關係を有する地帶(暗に吟願賞を指す)を一部の人々は將來の危險地點であると信じてゐる。世界各國人種の運命は太平洋出に於て決定せ決に負するには太平洋間短研究。

京が好きが、気味しさうになって来た。 0

大觀 觀

唱歌齊唱 半個別 九 (和歌山の舞) 貧丸を 日本海電戦伴奏小阪 半 で 保 (報本) で 記 (を作き返すがり) (を作き返すがり) (を作き返すがり) (を作き返すがり) (を作き返すがり) (を作き返すがり)

天中雲月 村重

末廣亭清風

圕

發表

唱歌

事七

社業發展と航路充實で

大汽が榊丸

を買收

明日限りで瀟鐵を離れ、天津

青島

上海線に就航

た映像に耽ると云つたやうなもの一段調べられてゐる、元來同航路に

K

けふ午前の成績

潮風に心地よい午睡

二清丹頂(大差)配當金

十秒一)二箭大和(九十秒一)二箭大和(九十十八百米 一箭小

るはずであるが、

満鐵列車脱線す

安奉線の林家臺、通遠堡間で

約二時間後に復舊

明大軍
離連す

捜査願い

四日、五日

お

學生ご人妻

食事業の動物を聞って

家庭に多い

具體的對策を協議 これに難しては感俗院と云つたものはまだ勝洲には早いと思ふが、しかく適當の人があつたら附屬是てしかる。又はよい少年のグループへかる、又はよい少年のグループへかる、又はよい少年のグループへ に対しています。 は如何なる機関によつてこれを は如何なる機関によつてこれを 場正すべきか

不良少年

きのふ研究家が集つて

通りである

その他の重役連中總出で監察を表記メムバーのほか監察監察とはじめ同會戦事、各銀行をはじめ同會戦事、各銀行をはい、大学のはか監察監察の書の書の表記を表記されている。 古村、宮崎の豪の者あり、 古村、宮崎の豪の者あり、

うである、麻箪のメム 遊飯場 商船 (京) (下) (r) (r)

莫蓮娘の

歸國說緣顧 病床の父から

郵信】 林大學の男女共學問題

は支那古來の風智からいつてもは支那古來の風智からいつてもは支那古來の風智からいつてもは支那古來の風智からいつてもは支那古來の風智からいつてもは支那古來の風智がらいつてもは支那古來の風智がらい論等が行はれたが結局新派の東北大學副校長か結局新派の東北大學副校長

鼻耳

器西中

大連市平和街、東

右本月二十六日逃走す側製見の方には謝職金二百間を 懸賞尋ね 本籍大阪市北區岩井町ニー目本籍大阪市北區岩井町ニー目

良養寮法 編開墨菜並用日運輸 野野大十銭前柄あれは一個官を下金銭物名類店にあり、最初り要店

度に生肉二百なづ」をペロリと平げて ちゃん嬢ちゃん方にお目見得すること に常理の南洋産の大とかげが二正ゆ 尾のさきまでの長さが何れも六尺除る 日曜の催し

福原布敦使「生

みのるあ郷氷此下天はきな日貼てにムゴ製熟納

主佐川春水 は無なき耐久力有る氷嚢は 比類なき耐久力有る氷嚢は 出の………長命氷嚢です 語

新5しい戦四して 神士靴・耐ス靴・スリッパ・ トランクハドバグ・海水靴・ 靴·運動靴·川児靴· 大連大山通 思い切った

をつるて可愛い女の子のうまいは深いのお母さんは漫風にアカシャの葉が揺れる、木かげにヘンモック 近代型の岩き母は、日頃の扮飾をかなぐり来て、大変に変った。

ワンピトスの薄ものは太ものをかくしき 臓に砂の上に腹ころんでゐる。

今に弱をよけてゐる健康で、はち切れそうなモダンルと云ふ、ふくよかにして而も心地よい午睡だ。日ワンピースの薄ものは太ものをかくしきれない、な ママはしづかに自然に聞つて

持ちでパチリの ナツブショフトも悪いことをするやうなやさしい氣ふくらんだ健康の美人魚を見るやうである。このス

た際日本を訪問し

會に寄贈したのは、 がある、カツブを関 第一回の

庄眞砂浦の水清 海水浴場 日曜は

東京へ向ったが氏は離る 東京へ向ったが氏は離る をは、カールに対域で、変態、米域代理 が、タフト號で、変態、米域代理 大使・ボヴィル氏等の出理へをくけ 大使・ボヴィル氏等の出理へをくけ

デ盃獲得せん

楽朝のデヴィス氏談

あすの

(可認物便素語三第)]

り、食事は一定が一定が一定が一定の中分に長い話を 質は遙々南洋から來 選ひ歩きながら、時 になりました。頭か

にゐるさうですが、

ものではありません

、けれど性質は至つて柔順で人に危害一寸に似た其変はあまり無持のよい

には長さ二間除りあるた

もある大とかげがざら

で可愛ゐらしいものださうです。【寫

暴利を貪る

發見次第處分

◆……世界一の健康地は南後大陸、 たと英酸の南極栗総家ダグラスだと英酸の南極栗総家ダグラスだと英酸の南極栗総家ダグラスで近く南極家とを實行するとでいるので其の海側をしてゐる。それで近く南極家とと質行すると

立ち停まつて頭を続け四邊を見廻すなく、椰子の本顔などをチョロ人

き入れないからの成するやられたして質ひたいと二十九日父幸ないの大道と、

長命兆青

べ来てふ今日から場

・風ケ浦の水族館

ケ浦水族館でお目見得

へと南洋から來て

ながさ六尺も

ある

2

トカゲ

るのではないかと云はれてゐる **順八十錢** 市中對記者團の

リツヒスハーフエン飛行場を出襲しアメリカのハースト系靴版の獨逸飛行船ツェツベリン伯號はいよく、七月二十日フリードの獨逸飛行船ツェツベリン伯號はいよく、七月二十日フリード 斷债を洋西大づ先 出語、大西洋を横断してアメリカのとになつた、ツエ伯號は七月二十日 レークハーストに飛び河地にてアメ

弾丸が

コロ

か

6

きのふ旅順竹鳥農園で發見

危險で引揚げ困難

ゼルスに着壁後米大陸を衝航しロスアンドスへーフェンに引返し、それよりビスへーフェンに引返し、それよりビスへに着壁後米大陸を衝航しロスアン

發出旬下月七よ愈

か、乗客二十五名の内ドイツ政府の代表が二名もか、乗客二十五名の内ドイツ政府の代表が二名も

頭四十八箇、小銃魔者干が登見さ ら二十八日八吋の避郷十九箇、橋 ら二十八日八吋の避郷十九箇、橋

れたので、映東峻から細川場面が 「野蛮車であるが、右は民事地位」、本の自邸で二十五日楽電画東京村下代 「野蛮車であるが、右は民事地位」、本の自邸で二十五日楽危無状態であるが、右は民事地位、本の自邸で二十五日楽危無状態であるが、右は民事地位、本の自邸で二十五日楽危無状態であるが、右は民事地位、本の自邸で二十五日楽危無状態である。 「関東峻から細川場面が したものらしい、因に右絶滅の路前四時差に死去した、事年六十 したものらしい。因に右絶滅の路前四時差に死去した、事年六十 したものらしい。因に右絶滅の路前四時差に死去した、事年六十 したものらしい。因に右絶滅の路前四時差に死去した、事年六十 したものらしい。因に右絶滅の路前四時差に死去した、事年六十 したものらしい。因に右絶滅の路前四時差に死去した。事年六十 したものらしい。因に右絶滅の路前四時差に死去した。事年六十 魯庵氏逝く

◆…吉林で邦人が認べしてゐるプーを持ち、 中ペラー船が非常な利益をあげてゐるのに刺戯された支那艦、 ちのを組織し米酸から新たに小 建設順汽船四隻を購入し根化派 の旅客輸送を開かすることにな 銘投背

も御願申上候追而六月廿七日より開業仕候御氣に召す樣設備萬端相整へ居り候得者何卒御引立の程幾重に賀候扱て今囘宅の店中村氏別莊を借受け室内も改造し皆樣方の謹啓時下日増しに炎暑相加り候處皆樣には益々御健勝之段奉大 星ケ浦樂天閣西隣(元宅の店中村氏別班師)

九六三六番

はながけるには、新品の数を は多く、より置く集める ととがけるだ。しかしそう から直接十反。二十反など と小仕へれは出来ぬから、 とかはなどける。一十反など とかはないなど。

を続つて見るとれません。

體重

流行の變遷に

惱む吳服屋

連続を ・ の自由的を ・ 大きな ・ 大きな

- な職る」といふ以外に取り

建黄

といふのを作つたのが担合を歴史服店の主人作用物を作ったのが担合

はの

電話四七六七番へ不配達其他の故障

品東新新 处豆品柄 文 51中多番引寄引寄引寄寄 定

組合こは未だ名許りの

◇…大連吳服商組合

時代要えられた難闘を良好に 一百五十萬兩(二割つの増加を 一百五十萬兩(二割七分)の増加を 一三月は一千五百萬兩、前年に比 一二百五十萬兩(二割つの増加、 一千五百萬兩、前年に比 一二百五十萬兩(二割一の増加、 一千五百萬兩、前年に比

延販引六月限解糸扇面標受破高は大連五品販引所商品市場における大連五品販引所商品市場における

安東海路輸出に

支那側態度强硬

施

四一八 出來高 五車 日本(以上來高 五車 出來高 五車 出來高 五車 (上モノ)四四〇〇 四四〇〇

□十一日 三五、○○○ □十二日 三五、○○○ □十三日 三五、○○○ □十五日 三一、○○○ □十七日 三五、○○○ □十七日 三七、○○○ □十九日 四二、○○○ □十九日 四二、○○○ □十九日 四二、○○○ □十九日 四二、○○○ □十九日 四二、○○○

分别。晚合高(4年2) 为别晚合高(4年2) 大豆 二七二五平× 一一平高栗 一四八八平 七四平 一四八八平 七四平

上海為替情報

ヒスイの具質を 信用第一品質優良値段は廉價 信用第一品質優良値段は廉價 開興東の最號をおわすれなき様お願ひ申ます 地内地土産好巡品・円 (1911年) 1月1日 単二 東北京本場で輸入場・円 (1911年) 1月1日 単二 東 一當店にて御買上の品が御氣に召さぬ場合は何時間高一常店にて御買上の品が御氣に召さぬ場合は何時 そうしゃくかいかいんんだっと

の上價格の御批判願候の上價格の御批判願候で、修繕、締め直し等安へ、修繕、締め直し等安全、修繕、締め直し等安全、修繕、締め直し等安全、修繕、総の御設計品調製引受け、 支旅樟金革家 那行製製製具 ララ物 品鞄入クク式

同三通縣山入東場廣大

では、大変を表し、なりを、大変を表し、大変を

市

泥

市場電報表

未だ改善され

商店の經營

合现定 出 粉新(寄云宝

大

二七一〇枚

(於爾里) 光現物 (於2000 (新華) 光現物 (於2000 (新華) 光現物 (於2000 (於) 光明 (於)

大大大大八 大大大大大 大大 1000

于形交换高(+九山) 于形交换高(+九山)

四百七十九萬圓

下旬貿易入超

漢に現し、東東海電ニ十九日歌』六月下旬、 「東東海電ニ十九日歌』六月下旬、 「東東海電ニ十九日歌』六月下旬、 「東東海電ニ十九日歌』六月下旬、 「東東海電ニ十九日歌』六月下旬、 「東東海電ニ十九日歌』六月下旬、

対象にて効果判然百閒一見に不対 を除希望の方は郵券廿銭到入車期部へ申込る を除希望の方は郵券廿銭到入車期部へ申込る を除着望の方は郵券廿銭到入車期部へ申込る 大、関コリ、婦人病の腰下腹の痛、 カリエス、横痛、妨告 この疲労、湿虫の咬割

強灰大

さいたとうとくなるというできる 飲まずに治る コリサ浸透 特種治療法の完成

125

どんな素人でも見事に出來る を方の常食に適し特に御子樣達の嗜好に かない其の發育を增進致します で表式ン料を見事に出來る を方の常食に適し特に御子樣達の嗜好に かない其の發育を增進致します マ素バン粉應用の一部 で表式ンが、ホットケーキ、サンドイッチ、ドーナッ、カ 変賣元 大連市磐城町 中村榮古宮店店 一般賣元 大連市磐城町 中村榮古宮店店 である料品店に販賣す)

3

必

需

なり

初果価めて紹大なり

物 3

0

別石織以式會此

品洗

For All Fine

1. nundacing

MANCHURIA SOAP MFG.COLD

店にありの店にありの店にありの店にありの

刷橡土式

大連支店

白

近

和红

はない

おお

子

庫

気のさいた

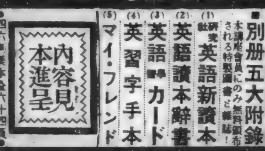
家贝包装飾口

衛籍七九六八百

世明市二







獨學者本位 B 切 か

曾

12 九 コオ

程のオーレス作業 第

10チャリングクロス事件 和泉神郎次

資本金

の



可京

賣れる?

期间

17 16 15 14 13 猫男夜幽蠓 18アクロイド殺し キャナリの殺人 ペンスンの殺人が対対で

2ホル ホル の谷怪犬に対になる ムズの記憶コナン・ドイル作 ムズの記憶 切の節は直接本社 東・健・市澤

衛媛は 生房 工事 0) 石商會 命 11

のみのコバタ

さ期候の言鳴 の日中凉珠し す場びの夕立





五洋山間各紙九行選紙種屋 経営が七

0

大体大学

和領律次部署

邦枝 完二



萱 干 大連市伊勢町六十九番地 萬 赞(大選)三三〇番

行





M



界車轉 自



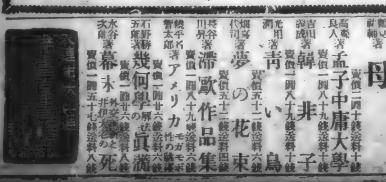








部險保 一五一三電 n 理縣山市建大。 所店寄最八命用湖ノ地石線沿 💠



李末著日本田村 東國一國五十七餘邊科人 東國一國五十七餘邊科人 東國一國五十七餘邊科人 東國一國五十七餘邊科人 東國一國五十七餘邊科人 東國一國五十七餘邊科人 東國一國五十七餘邊科人 東國一國五十二條邊科十二 東國五十二條邊科十二 東國五十二條邊科十二 東國五十二條邊科十二 東國五十二條邊科十二 東國五十二條邊科十二 東國五十二條邊科十二 東國五十二條邊科十二 東國五十二條邊科十二



八日映電』淅洲某事件の 首相、園公訪問

條約交渉經過と

宣言書を附せる理由

諒解を求む

發表は來週になるかも知れぬ

あつて結局商松平大使に制電し兩國の貢獻を探つたうへ我國としては償還なる態度に出づる必要があるといふに一致 のでは、からなど、ASPA COSE NO. COSE

外務海軍兩省で具體案作成

柳州事件の意見は 圓満に

翰長、長官辭表

閣僚銓衡は全く首相の獨斷

首相腰越行を中止

トン政府に批准審託の手限を採ること」なった「東京二十九日設電」不職約條批准書は二十八日外務

出淵大使宛

近く批准寄託の手續き

を含されて、こと修正者くは削除せんとは 規約は、こと修正者くは削除せんとは がない。こと修正者くは削除せんとは

首相改造方針を

内、藏兩相辭職を決意

改造問題を協議

各閣僚に内示す

首相官邸に訪客殺到

一層自重せよと

首相に建言

きのふ政友幹部から

林中將

経済はいいで

制第一師剛長

【東京二十八日發電】

收に必要な

特産商聯合會から

満鐵當局に考慮方を**陳情**す 一時的獨裁視で附與せ

科調査を密令



ŀ 歸還實現されん ツ前皇帝

共和國保護延期案の否決で 議會は大混亂に陷る

貸付利率 五特殊銀行の

労農の移民 鮮農の登

も事件突破に難しては何も知らないならいでの私服を兵入り来る

とつちめるだらりと暗に環期した

遂ひに白班に追付かる

まる

作り見、歯科智院 一大連劇場の、根本集局電大当の当 大連劇場の、根本集局電大当 大連劇場の、根本集局電大当 ・ 大連り入っ方は ・ 一大車の大力 ・ 一大車 ・ 一大 ・ 一大

の に う官様より干がすべし との意味であつて、これは支那側に との意味であつて、これは支那側に

淡速町五丁目二百一番

る調合を受けたが其のは、

日班の先着は

今定期後場(別位級) 新行高値安値大引 新行高値安値大引 新近 240 250 250 250 州來高 期近 百島圏 ・現物後場(別位級) 一時中 2、三 115(20 112、20 112、20 112、20 112、20 112、20 112、20 112、20 112、12 112(20 112、12 112(20 112、12 112)(20 112、20 112、12 112)(20 112、12 112)(20 112、12 112)(20 112、12 112)(20 112、12 112)(20 112、12 112)(20 112、12 112)(20 112)(

第一十 大連市但馬町二二 大野難甲事門店電話八四二一 大連市但馬町二二

磐堀江憲治

葬花生 御用命は 曲。一八四話電

電六八四六・四六五四 電六八四六・四六五四 電六八四六・四六五四

野中野 電話六四四二番

道德的價値

るが疑めであると思り

洲 H 報

分遲着 傳競競

発體的辦法を決定

井町大連製肉所の四〇二三へ

科器尿淡毒梅庫皮 JULE TURN THE TURN T



カメラと がデーベビー がデーベビー

水温か

ら見た

頭の下るを置える 頭の下るを置える の現象に動して否人は心から なの現象に動して否人は心から なの現象に動して否人は心から

であっただらう、と思はれる。 であっただらう、と思はれる。 であっただらう、と思はれる。

春鯛不漁の原因

(中) 伏木 政場の一苦勞)ー

では全然表底の差の、著しくなでは全然表底の差の、著しくない。

さる郷には とぶふのは

して長れるよう。其れ位のの異して長れるようで、真面目に養生魚をするには寒暖計と探水器のたが遊憾ながら試験場に於て海

酸止は出來ぬが 適宜辦法を講ず

滿洲米輸入禁止に對し 朝鮮總督府で辯明 枕木を横へ 對する激機も聞いて歸つた

帶に討伐演習

はない。 本月二十八日は役州場家盧に松 本月二十八日は役州場家盧に松 できない。 でもな、 でもな、 でもな、 を能し以行はれ午前八時解散した を能し以行はれ午前八時解散した

での知 だっています。 一個祭部に於て開催したが月道歌に の知 だっています。 一段送別會を二十七日午後六時編銭 で知 方志は今回長春へ帰任の杉之原初 歌家・杉之原氏、送別。會 弓道部 杉之原氏赴任

はいるのがあらう?我が 一世の一説のられざる努力し 世の一説のられざる努力し 世の一説のられざる努力し 世の一説のられざる努力し であるのかのであるのかのであるのかのであるのがある。 であるのがあらう?我が

の容論に侵戒な時間を容費するの容論に侵戒な時間を容費する

映畵公周延期

密輸船と睨まれ

沿線出張中の第二十



獨占有望事業別 電話西五〇四六・四八九〇番二二河屋、答案が大阪市港岡市岡元町五電停蘭二二河屋、答案が 一人爆然こして好く絶對不見気無き 白熱的無識の大数迎受くる権威有業務 大衆的必需品價格の至廉

経讃と歓迎を受くる物は 何不况期に於て社會萬人の 何

アけ乾雪 河流用 植火 用河流 火 用

<u>厳</u>緩ミタタ折便煙 キョ地心機テク張 整要 四二十金債特 子 格ミタタ折 便 經 用使テツ事 優俳 当映

斯根に於ける最高級優秀品



日 徳 で 困って 居る人は 単 の かり 質 独 で 困って 居る人は 専門 薬 富 神 薬 を 専門 薬 富 神 薬 を 専門 薬 富 神 薬 を おり 質 な まさして オ タ み か すぐ 申込めれ 人 な る す で す 込 か り り か ま こ び で す 。

酸の跡三度宮本並三

滿日五人拔戰

(天名村二回勝三回日)

初段《玉名

▲四六銀引△五六歩▲六八銀△

WURAKI & CO. 最端 高面

のおはで来たのは を担けて来たのは を表すて来たのは はなって来たのは はなって来たの。

大野野

工

乾さんの風呂敷包

豪雨のため

電話不通 「鐵嶺」第十六師殿長巻井府軍は 「鐵嶺」第十六師殿長巻井府軍は 「鐵嶺」第十六師殿長巻井府軍は 「鐵嶺」第十六師殿長巻井府軍は 「鐵嶺」第十六師殿長巻井府軍は

古戦場に

老將の追憶

松井師團長 の感慨深し

露領沿海州で

七時間勞働制

築港着々進捗す

匹新 凉風扇各種賣出仕候 清~品切の時は本舗直接を御注と、張智、大木、玉質文・解内、標件

洋酸湖に基づき、現はれたる結果、北部の水質に関する推論を下さん洋酸水産試験場に於て施行せる海 して水比重並に水温に困つて強悪ななは過去一ケ年中に宜つて闌 て來る譯であるが、こゝでは主となる。 とわり り 南流なりに分解する必要が起つお ことわり

後の俺さ以 前の俺さは も俺をお見 飲ん らず て同じ俺な 同し



一度使へば つと 御氣に召す 炊事用品

東京マクラアレン自社 高級ビスケット(一株金二個より四個程度) 高級ビスケット(一株金二個より四個程度) 英國直輸入新着

●満洲の温泉 一次車賃三門三監半額 熊岳城 **ホ泉溫** =話電

> 煙 珍しいものなら 門 と 洋 酒 ! 和成功

快適と胃腸の强健に卓効に丹は襲に改正し精神の

ある常備護身藥として風に

世界的に普く活用せらる

仁丹活用 執務勉強に 人込外出に 煙草代りに

を博す 特製せるを以て御愛用益々仁丹は貴藥サフランを倍加 激増し今や到る處大人氣

の開電はアノ大戦や近路一の既 後に岩城の配胞はが論、ひろく 今日から開かれ、そこに先輩の 心線の配胞にも紹介された器で 地域の配胞にも紹介された器で 地込み者が藝術りするのである。 をに治域の尺々にとつて 現打際・二十間はど離れ、 である。 をに光域の配胞にも紹介された器で 地込み者が藝術りするのである。 である。

●・脚を送とい所は、少数の太公 を確少の河童遊しか知らなか るた確少の河童遊しか知らなか るた確少の河童遊しか知らなか

の計器を競技すると直動に対している。

間易避暑家屋

安心して緩泊りが出來る

愈よけふから開

の見わられを待つてゐるる玉の龍の最勝あり釣の好遊地小

日となって感見に入れば一萬人以上
ために水明館をはじめ別班天幕を
ために水明館をはじめ別班天幕を
ために水明館をはじめ別班天幕を
から健家氏の食物薬とである。これがために
が、とであるが全部契対が、といふ感
から健家氏の食物薬との食物薬といふ感
から健家氏の食物薬との食物薬といる。
は、ないまり開始する管である
とこれがためなれば、一萬人以上
また市民にとつて手近な流が治験など。
とこれがためない。
は、ないまり開始する管である
とこれがためなれば、一方では、大きの健康に、大き次ぎ、地球の何處に於ても人ある處のず、しまり開始する管である。これが、と常安な職様、一川の水利を會様したものであらう。一部人は大変の進度に対する場合は必ず機能、一川の水利を會様したものであらう。一部人は大変の進度に対する。これを決ち、一方ではという。
は、大きのである。または順に
り は、大きのである。または順に
り は、大きのである。これが大きのである。これが大きの様に、大き次ぎ、社会のである。これが大きの様に、大き次ぎ、社会のである。
は たったのでは、一次である。これが大きの様に、大き次ぎ、社会のである。
は たったが大きが、一直に、大き次ぎ、社会のである。
は たったが大きが、一方では、大きのである。
は これば、大きのである。
は これば、たまのである。
は これば、大きのである。
は これば、たまのである。
は これば、たまのでは

たく。またでは、これがば、るから、能でも肺一ばい息を吸ひは浮いたばかりでは、 しまふ者が多いのである。それがば、るから、能でも肺一ばい息を吸ひは浮いたばかりでは、 しまふ者が多いのである形状のに子供と老人はよく浮き貼宅者は「はめ、又或目的物にしまふ者が多いのである形状のに子供と老人はよく浮き貼宅者は「はめ、又或目的物にいるが、おんがではない。なば男よりよく浮び移行する。それが水のであるが、おんができが悪い。女は男よりよく浮び移行する。それが水のであるが、おんができが悪い。女は男よりよく浮び移行する。それが水が、おんができがない。女は男よりよく浮び移行する。それが水が、おんができがない。

では瀬足するものり、輝ち離を木に沈めて足で水を物に向って水中をて敵いて握く渋その大に大橋きとかれば、水の型があるの味ぎ方から出産してゐるのであるが、最も目るの、最も目るのであるが、最も目るのであるが、最も目るのであるが、最も目るのであるが、最も目るのであるが、最も目るのであるが、最も目るのであるが、最も目ののは一般に云ふ直接

マ海水着(綿) 大人用 七十銭――三 小人用 七十銭――三

海水浴の用品

はは、一、一三が至一、〇五七、もつ ものでは、一、一三が至一、〇五七、もつ もので 全工で あるから、水羽ドには、一三が至一、〇五七、もつ もので とならない、處で習べ 海の神秘」

一鬼龍神ロイ

マ天幕 四五人用 卅一脚・六七人用 卅五川五十金綱マグランドシーツ 二 脚のメルタンドシーツ 二 脚のメルタンドシーツ 二 脚のメルタンドシーツ 二 脚のメルタンタン

行を式三角型二間四十銭 同 四角型二間四十銭 一間五十銭 一間五十銭 十五銭

キャンプ用品

升 八

九圓八十錢

入選フイルムは公開す

ビー俱樂部

海

濱

40

林

間

網曳く樣も、凉しい海岸の木蔭で…… 御携帶品は!

世界各國の罐詰 日本各地名產瓶詰

洋食とサンドウイッチ折詰

凉しい洋酒 外いろり

大山通

の店

水

山本運動具店

大連市伊勢町九四

活用の道具が近日中着荷致します 少年團御指定の理想的な天幕生 t > 場浴海臨川の天

撮影競技會

潮湯は皆様に喜ばれて居ます。 は窓後で濱邊は廣く眺望は ない。無料休憩所の設備と子 意で御座います なで御座います なで御座います なの一品料理は得 なの一品料理は得 なの一品料理は得 なの一品料理は得 はでをしています。新

白砂青柳の

天の川臨海浴場

浪速町の浪華洋行

K 辻利の洋酒と K

辻利大連支店 衛生的な罐詰を ●話 ○回にいた ●

其他=解演用大日本、靴、タオル、空氣枕等手拭後 六 十 銭より………二 贈まで習 後 九十五銭より………二 贈まで習 接 九十五銭より………二 贈まで

斬新なる海水浴具品揃

海

7

海の作つた姿體



石学 からいまり かっぱん はいばかりか 市 はないばかりか 市 はないばかりか市 はないばかりか市 はないばかりか市 はないばかりがある、 単には他に見られていばかりがある。 単には他に見られていばかりがある。 単には他に見られていばかりがある。 単には他に見られていばかりがある。 単には他に見られていばかりがある。 びるであらり、不便な部落からびるであらり、不便な部落から変した。対底山に遊んでキャーの数

年の流行海水着

師第·高健

る所の薬店にあり 質 定

四百五十入 二十五銭

堂生费田山 京東 舖 木 社會藥資本日 並大 元夏致

水

箱入サンドウキッチ有外 用意あられ 美滋 味養 マン 新豐

輕便會席御料理

星

ケ浦海岸

大連市大山通口 育工堂

莊

大連傳家庄海岸

胃惡

樂園莊の

山と海の絶景なる

商

大連市浪速町三丁目

大阪軍の大野村上五段は開西大 大阪軍の大野村上五段は開西大 大阪軍の大野村上五段は開西大 大阪軍の大野村上五段は開西大 大阪軍の大野村上五段は開西大 一大大阪軍の大野村上五段は開西大 一大大阪軍の大野村上五段は開西大 一大大阪軍の大野村上五段は開西大 一大大阪軍の大野村上五段は開西大 一大大阪軍の大野村上五段は開西大 一大大阪軍の大野村上五段は開西大 一大大阪軍の大野村上五段は開西大 一大大阪軍の大野村上五段は開西大 一大大阪軍の大野村上五段は開西大 一大大阪軍の大野山 一大大阪軍の大野山 一大大阪軍の大野山 一大大阪軍の大大阪 一大大阪軍の大阪 一大大阪軍の大阪 一大大阪軍の大大阪 一大大阪軍の大阪 一大大阪軍の大阪 一大大阪軍の大大阪 一大大阪軍の大大阪 一大大阪軍の大大阪 一大大阪軍の大大大阪 一大大阪軍の大大阪 一大大阪軍の大阪 一大大阪軍の大大阪 一大大阪軍の大大阪 一大大阪軍 一大大阪軍の大大阪 一大大阪軍 一大大阪 一大大阪軍 一大大阪軍 一大大阪軍 一大大阪 一大大阪 一大大阪軍 一大大阪 一大大阪 一大大阪軍 一大大阪 一大

接戦を演ぜん ふ中央公園で擧行する

撫順斷水

米ン

日検察局送り

一件書類と共に十

に逃げ込む

青年團總出で山狩り

妻を応

は前側のないことで一般住民は大には前側のないことで一般住民は大に前側のないことで一般住民は大に対するる。

「一十八日の成績」
「「一月以来三点に至り村内の大変した」の元素した」の元素といるで、所述して行方を順まし世間を上まれて変量した」の元素といるを過ぎるとは、一月以来三点に至り村内のファンを輸しがらせてるた。関語・一場には、一月以来三点に至り村内のファンを輸しがらせてるた。関語・一場には、一月以来三点に至り村内のファンを輸しがらせてるた。関語・一場には、一十七日午前一時頃には、一十七日午前一時頃には、一十七日午前一時頃になった。「一月以来三点に至り村内のファンを輸した」ので、第二日中日では、「一日の大場」には、「日本の大場」には、「日本の 熊本縣下の鬼熊事件

を ラムネ、支那製糯米酒、着色氷水 取等膨しい危險なる不良品を發見、 で薬者を呼寄い嚴重派告する處あ が、資菜者を呼寄い嚴重派告する處あ でがそのうちで甚だしきは糯米 酒の如き腐敗した黴が固つて沈澱

験の諸相二二

二等同

金四十 金五十二錢 金二十六数

鉄

三等同

金三十四銭

二等四 一等品 同

司司司司

金四十八錢 金五十八段 一等品

百么

金七十六錢

値上

廣

告

日午後等時三十分 日午後等時三十分 日午後一時二十分 日午後一時二十分 日午後一時二十分 日午後一時二十分 日午後一時二十分 日午後一時二十分 日午後一時三十分 日午後一時三十分 一、ニユース 日午後一時三十分 日子後一時三十分 三、長唄 沿行に就て 三越 田最所長 大州齊之助 三、長唄 沿の庭 明波邊久子、 三、宋線杵屋梁の 三、宋線杵屋外子、 三、宋線杵屋外子、 三、宋線杵屋外子、 三、宋線杵屋外子、 三、宋線杵屋外子、 ラデス

(廿九日)

農

0

0

0

0

0

0

2

0

2

=

Ξ

四

五

六

七

八

九

2

0

野球戦

業グラウンドにて 午後二時半から

唱小筱

大連市大山通三起隣リ

醫学博士森本辨之助

電話五三七〇番

大連獸鳥肉商組合 國 金二十四銭

製作所大連市浪速町三丁目 下哨

院隨意 一〇五電話(き)七九七三番 電話七五七五番 田英

店商村西 種五三九四個地帯二〇一通河 五三六四個號九十場市可適併 環

籠花ば ら屋花環店 10川田田田

意注御に体容

の朝明でんの晩今

豆瓣 日 西西南

船客手荷物か

ら拳銃、彈丸

元船負捕はる

第六回浦供守備の際習崎が顕著の

一新松

天幕生活

英國庭球選手 一初、三清筑 カユミはスグ止る オ ど らん 香水 ケの防止毛髪の肥料脱毛を た然に防ぐ今酔判のすからん

秋美髪料

おちーる水本品は白毛染の時皮膚が黒く染りたる皮膚を見事に落する水のちーる水五川町分正、慢…… 武治五鏡 販賣店到る所の薬店化粧品店

へ、ネシー (米)

英リ

Rat 手 證

器

大連縁を務り 北代館

限る 窜

護イマッ 芳香油

一般が、 をマケは、芳香を敬し臭気を完 全に止め、ウジを殺し倫消清の動が 全に止め、ウジを殺し倫消清の動が 大なる故様築宗像跡さなる。株に 大なる故様築宗像跡さなる。株に 大なる故様、なる。株に 大なる故様、なる。株に 大なる故様、なる。株に 大なる故様、なる。株に なる。株に なる。株に なる。株に

さみ止

山通

8 全大連市のお客様よ 中元」お買物の目標此處に集る 各 地名産 珍 物

お買物を準へる安心の店は 日より大賣出 店

目に御註文被威下度候 ノハ國民政府簽給話機及同材料フ輸 界各 貳拾六日よ 明興行 國 ; 酒 食 3 機高のの 00 É 支店

離れた。

七月五日韓初七月十五日韓初

七月川柳課題

帯観と音換ただけだといふ風歌

要するにおれは寂しいんだ

からを地域のだ?

別に何ういぶ目的なんかあ

たのだから。

ではお先へ失趣いたしま

(A)

(24)

いさく欠値をした。それからひら、跳も明るく続く、まるで生活行進りと身をひるがへしたかと見ると、曲の彩き田のステップを踏みつった。の際から見えなくなつた。 あるかのやうに、鎖道の石だゝみーーさ、恐動々々しちやアあらを靴で鳴らして、欠ぎの方へと近れないぞ!

回 大流行して居ると思つてゐる大流行して居ると思つてゐる大流行して居ると思つてゐる大成のアリス・ホワイトさんが大のアリス・ホワイトさんが大のアリス・ホワイトさんが長く見える様になりました。 まずになりました。 まずになりました。 まずになりました。 まずでは

精造-計算-鑑定 宗像建建等-設計-監督 宗像

はいます。 ・ はいまな。 ・ は 脚を美し

事務所

ししめ

日

ありませんかー

「偏風撤」 高橋月南選 高橋月南選

輪切

篠田幣雷選

中涵若蛙遷

化で顔はま 粧さと、ゆ が最を最も

口と目の表情は類全體

のびのびした腕が身慢と 均敷がとれた外側婦人の腕 はないものはありません もつと美しくしたいものです。これには平常から御園ではなりません。 様にするのだ相です。 機人ありませうか。もつと できた。 日本の御婦人で院に十萬国 では、これでは、これでに、 の保険をかけたい位の人が の保険をかけたい位の人が

處方は的確にして、

明 方

要專作出 松 督 4

保存に耐へます。 颋 E

用し易いのでありませ

容器は完全にして、総

へ御註文の程率希上候 は格別出精御用命に應 は格別出精御用命に應

日本賣薬株式大連支店、大連市漁頭町一四七番 一番大連工人主力を 一番大連支店 現代日産東京七一

八班出

は一定不變であります。 の危険が有りません。 楽品は純良にして、中 を公開してあります。 のであります。 其內容 奏效 變質 水へ ミツワ石鹼本舗 の解熱錠 の質しい。 緩下錠 制酸錠 消化錠 清凉劑 止瀉錠。 驅蟲錠 四十段 二十级 の鎖部錠 か人参覧 の點眼液 ワットは下をありた ワプレトロピン ワツ婦人坐薬 ワ婦人湯薬 ワッミュックラ ツラストの の歯痛液 の鼻病液 施登 號森京市 市 ス 北蓝 セナ 三十親 カッミ ウッミ 強に 強に 強に 楽に の養毛液 類は各説 明書に記録 の事が、用法、效偏の難 に記録 が満布薬。 9% 臭薬 が持坐薬 の河源高 の制作高 すが、 膏、 六十段

量送第次越申御トツレフンバな魔美るせ明説に易平を方二十三藥庭家ワツミ

(患方を明記せるは質にそッワ家庭薬のるのみ) 臓力を明記せる卓效薬三十二方を

込みあればお遊り致します(電像・周)。 但特價七拾鏈(定價景圓)。 但特價七拾鏈

Tat 宗像主一 金信金の 陝器療 資合 一団速浪 **B**1

西三五六五部電

入病 院宝大 院需 院 市 市 線 花

第二日丁二島之中国北市民北 新漢甲 社会式体験石トツベルベ 金針他其網金

いよのち立泡もとすら擦く愛

とするが他になり のが他になり のが他になり でしてネー 若い でしてまり でしてまり でしてまり でしてまり でしてまり でしてまり でしてまり でしてまり でしてまり

ベナト

パリト石絵です

電話七六四八番電話七六四八番

事の一世洲湖 へ店弊の店門

124

医學阿士 阿部勝馬先生創製內服質劑 (事實特許第六人二五三號)

本意は「セキステルペンアルコホル」を主義分とする結晶 粉末鏡剛にして胃に終て溶解せざるが故に胃臓障害・食 〇不振等の副作用なく農用至便なりの 在裝種類 五十烷入。百餐入 (者名職店にあり)

病刑政變元・東京市京福度元敷宿屋町一ノ四・共築社業品等 选 元• 東京市芝區鳥森• 東 洋 墨 化 學 研 究 所

尿

器障碍

皮

造誌五二六○於

疆

病粉粉

四政記輪 船出帆

前鲜鲜新

版木或會雖大連出張所 大迎市山縣逊二二九 でちごられれ、八月月 高紐 三近海野船東出 たは馬貨作 あん 丸丸丸丸

船出

大阪行

共同丸七月一日後七時

國際運輸株式會國際運輸株式會

何でも御利用下さいで第一次第一次 東京 案内所大連 案内所

五芸内でき

大連汽船出帆

をお助り あるたい丸 七月二日 あるたい丸 七月二日 東州丸 七月十二日 黄州丸 七月十二日 東州丸 七月十一日 武昌丸 七月十一日

●経育行(神戸四日市演演歴出) ・経育行(神戸四日市演演歴出) ・経育行(神戸四日市議演歴出) ・経育行(神戸四日市議演歴出)